

40. 地域の歴史、文化をテーマとした小学生用教材の作成

グループ名：神戸シルバーカレッジ（KSC）サルビア南

代表者名：田窪 友哲

①活動の目的

- ・神戸市立だいち小学校（神戸市須磨区大池町5丁目）児童との交流を通して、シニア世代のメッセージを伝え地域のコミュニティづくりに資する。
- ・地域の歴史や文化とともに学習し、郷土（校区）に誇り持ち、地域社会のつながりの大切さを感じてもらう。
- ・昔の町の姿、阪神大震災など災害による町の変化、そこに暮らした人たちの生活を知ってもらう。

②教材の骨子

- ・小学3～4年生が理解できる内容を基準とする。原則として、だいち小学校の校区に係る題材を取り上げ、手づくりとする。
- ・町の文化として、地蔵盆を題材とする。当小学校の校区は、神戸市の長田区と須磨区にまたがる地域で、昔から地蔵盆が盛んに行われている地域である。昨年、今年の二度にわたる地蔵盆の取材調査をもとに「私たちの町の地蔵盆」を紹介、19ヶ所あるお地蔵さまの由来、お世話をする人たちの思い、震災後の変化を子どもたちと一緒に考える。この町の地蔵盆は、「お接待」といって、地蔵盆にお参りに来た子どもたちに、お菓子や飲み物を配る習慣があり、子どもたちはこの日が来るのを楽しみにしている。たくさんのお地蔵さんをまわることができる校区の「お地蔵さんマップ」を作成する。
- ・歴史をテーマとした題材として「だいち小学校の昔の姿」「どんなところにある？」を学習する。だいち小学校は、近隣の二つの小学校（千歳小、大黒小）が合併して誕生したが、現在、学校が建っているところは、旧国鉄（JRの前身で日本国有鉄道）の鷹取工場があり、明治、大正、昭和、平成と日本の鉄道輸送の大動脈を支えてきた場所である。国産最初の蒸気機関車がつくられたところでもある。
- ・地域の自治会会長を務め、同工場に35年間勤務された原田さんに、鷹取工場の概要、当時の町の様子、空襲や震災による被害などをインタビューした内容をまとめ、昔の町の姿を共に考える。

教材内容（USB内に詳細を紹介）

総ページ数を52頁とし、校区内のお地蔵さまマップを綴じ込む。知古のある文化印刷所に発注、総額8万5千円で100部作成することで交渉成立。当初250部を計画していましたが、予算面の制約、教室単位の部数を考慮し100部で十分と判断しました。

教材の製本が完成するのは、10月末から11月初旬になる見通しです。現在、校正の最終段階にあります。

③活動概要

・だいち小学校の校区は長田区と須磨区をまたぐ地域で、全校生徒数は1千名強。このうち2～6年生の約200名が、放課後の教室を活用した学習指導「てらこや」を受けている。「てらこや」の学習指導員は、校区内の民生委員、小学校教員OB、地域のシニアボランティアなど約40名が登録、小学校の現役学級担任との連携しながら、宿題や作文、予習、復習プリントの学習指導を行っている。3年生を例にとると、児童50名に指導員6名ていどが担当するシステムをとっている。

今回の教材づくりは「てらこや」のコーディネーターである岩田先生とKSC（神戸市シルバーカレッジ）の地域交流組織、サルビア・南の有志メンバー（てらこやボランティア指導員）が新規活動の一環として取り組んでいる。

教材づくりの活動母体は「だいち、太田学校応援団学習ボランティア部「だいち・てらこや」です。太田とは太田中学の意味で、だいち小学校の生徒は、そのまま同地区にある大田中学に進学します。地域の小学生、中学生を応援するボランティア組織と神戸市シルバーカレッジの地域交流会、サルビア・南とのコラボレーションによる活動です。

④決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	100,000
支出	教材印刷費、本文52頁×100部	85,000
	消耗品費（インクトナーコピー用紙、ボールペン等）	14,476
	備品費（デジカメ中古品、USB、SDメモリーカードなど）	11,383
	会議費（室料、新長田勤労市民センター会議室）	4,800
	書籍費（長田の歴史、長田の民話）	900
	支出合計	116,559

以上

<ご参考 「小冊子のあとがき」>

あとがき

この小冊子は、神戸市立だいち小学校児童との交流を通して、地域のシニア世代のメッセージを伝え、地域のコミュニティづくりに資することを目的としています。

昔の町の姿、災害を乗り越えた町の変化、そこに暮らした人たちの生活を知ってもらうこと。地域の歴史や文化をともに学習し、郷土(校区)への理解を深めるとともに、郷土に誇りを持ち、地域社会のつながりの大切さを感じて欲しい、との願いを込めました。

なお、この小冊子製作にあたっては、公益財団法人、大同生命厚生事業団の平成26年度「シニアボランティア活動助成金」を活用させていただきました。ここに謹んでご報告する次第です。

2015年10月

KSC(神戸市シルバーカレッジ)サルビア・南

だいち・大田学校応援団、学習ボランティア部「だいち・てらこや」